教養学部後期課程・総合文化研究科　学生各位

2021 年度 S セメスター授業の受講に際しては、以下の点に留意してください。

オンライン授業の受講にあたって

・オンライン授業を受講するための各種システムについては下記のページを参照してください。

東京大学でオンライン授業を受けるために（2021 年度新入生向け）

https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/oc/

2021 年春のシステム変更

https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/change2021s/

・困ったときは

オンライン授業に関して、トラブルやうまくいかないこと、不安なことがあれば，サポート窓口にご相談ください。

https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/supports/

・授業の入室に関してトラブルが発生している場合は、担当教員あるいは下記のフォームへ連絡してください。

授業入室トラブル報告フォーム

https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/forms/et

・オンライン講義を録画したり、スクリーンキャプチャしたものやダウンロードしたものを第三者に提供することと、第三者が閲覧可能な形でアップロードすること、講義のリンクを第三者に提供することは禁止します。守られなかった場合は不正行為とみなされることがあります。不正行為とみなされた場合、その科目が開講されているセメスタ

一期間中に履修した全科目（ターム科目を含む）の得点を無効とされます。また、著作権法に触れる場合は法的措置がとられることがあります。学生が自分の学習のために個人的に録画することも禁止です。
（但し、サーバダウンなどが理由で講義の URL が入手できない当該講義の受講生に、リンクを送ることは禁止しません。）
　オンライン授業の ZoomURL を、学外者へ漏らすことも禁止です。

・やむを得ない事情で受講に問題があった場合は、担当教員に録画の提供をお願いしてください。

・原則として、オンライン授業に参加する際やアカウントの名前は本名（学生証記載の氏名）を入れてください。ニックネームの使用を希望する場合は、50 人以下の授業の場合は、担当教員にメール等で本名とニックネームの両方を事前に知らせてください。50 人を超える授業の場合は、担当教員から指示がない限りはその必要はありません。試験やレポートなど、その他の場合は本名を書いてください。

・オンライン講義の受講環境に関する相談については、以下のページを参照してください。
https://www.c.u-tokyo.ac.jp/campuslife/online-lectures.html

対面授業の受講にあたって

【入構について】
・入構日には必ず「東大駒場Ⅰ キャンパス入構/施設利用申請サイトの入構申請フォーム」から入構申請を行ってください。
・COCOA のインストール・利用を強く推奨します。（それができない場合は、キャンパス内に滞在している間の行動の記録を必ず取ってください。）
・新型コロナウイルス感染症に関する e ラーニング（COVID-19 e-learning）の 2021

年度版を受講して確認テストに合格するようにしてください。

【授業中における注意点】

・必ずマスクを着用すること。ただし、発声を伴う語学科目など、マスクの着用が難しい場合はマスクに代えてフェイスシールドを着用する。

・できるだけ他者と距離をとって着席すること。最低でも、市松模様型のように前後左右に空席を確保すること。また、授業中の移動は特に必要がない限りしないこと。

・咳・くしゃみの際には咳エチケットを徹底すること。

・不要な発声、会話をしないこと。

【授業の前後における注意点】

・毎日検温し、体温と不調があればそれを日々記録し、自身で体調を管理すること。

・授業当日に発熱（37.5℃以上又は平熱比１℃以上超過）や咳、息苦しさ、強いだるさなど体調がすぐれない場合は、大学に登校せず、科目担当教員にその旨連絡すること。

・キャンパスで授業を受ける場合には、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA)をインストールし、Bluetooth を ON にしておくことを強く推奨する。なお、それができない場合は、キャンパス内に滞在している間の行動の記録を取って保存しておくこと。

・アルコール除菌ペーパーや携帯可能な消毒液等があれば、持参・使用することが望ましい。

・消毒液とペーパーを各号館の廊下に用意しているので、入室の際に手指を消毒するとともに、教室に着席する際には、消毒液を含ませたペーパーで身の回りを拭き、拭き終わったペーパーは所定のごみ箱に捨てること。

・常にソーシャルディスタンスを意識した行動をとり、構内の移動や教室の入退室の際にも他者との距離をとることを意識すること。

・同じ室内、空間に他者がいる場合は、必ずマスクを着用すること。

・食事をする場合は他者との距離をとり、飛沫が飛ばないよう静かにとること。

・授業前後や帰宅時など、こまめに手洗いすること。

・授業終了後、特に用事がない場合はすみやかに退構すること。

・エレベーターの使用は移動に困難のある者だけに制限する。やむを得ず利用する場合は、利用者間の距離を確保すること。

・授業時間の原則 90 分化に伴い、昼休みに自宅・キャンパス間を移動できる者については移動を推奨します。

○キャンパスでのオンライン受講について

・空き教室は、適宜利用して差し支えありません。

・【オンライン受講教室】は、前期課程学生の利用が優先ですが、空いている場合は利用して差し支えありません。情報教育棟と 10 号館（LL 教室）の使用は予約が必要です。予約する際は、「東大駒場Ⅰ キャンパス入構/施設利用申請サイトの入構申請フォーム」内の各建物の予約フォームから予約をしてください。

・5、11、12 号館の「教員用」と掲示されている教室は利用不可です。

・キャンパスでオンライン授業を受講するためのデバイスは、各自十分に充電したうえで、電源コードやヘッドセット（もしくはマイク機能付きイヤホン）とともに持参してください（スペアバッテリー、モバイルバッテリー等があれば持参する）。

・教室内のコンセントは空いているタップの口のみ利用してください。キャップをはめ込んでいる口は使用不可です。また OA タップを持参するなどして、電源をさらに分岐をさせることは禁止です。最悪の場合、複数の教室の電源ブレーカーが落ちて停電になったり、コンセントが発火して火事を引き起こしたりします。

・1 号館 2 か所、7 号館 1 か所、11 号館 1 か所各 20 扉分（1 号館 1 階のみ 40 扉）の PC 充電用ロッカーを設置しています。数に限りがあるので譲り合って使用するようにしてください。

・各教室では機械換気によって厚労省ガイドラインで必要とされる換気量は確保されています。室内の換気扇のスイッチは切らないようにしてください。

・UTokyo Wifi に干渉して通信速度の低下を招く可能性があるため、モバイル Wifi ル

ーターは使わず、必ず電源を切ってください。またお使いの PC が 5GHz 帯に対応している場合は、そちらを選択して UTokyo Wifi に接続してください。

・教室では、COCOA による Bluetooth 通信を検知して、室内のスマートフォンの台数を係数するセンサー（NAMIHEI）と、大学が独自に開発したスマートフォンアプリ（MOCHA）が、いつどの教室に自分がいるかを検知して大学のサーバーに登録するための、教室特有の電波を発信するビーコンが設置されています。これらの情報は教室に滞在している人数の把握に利用され、教職員・学生が閲覧できる特設サイトに地図や教室定員、電源コンセント数とともに表示されます（こちらの PDF を参照）。オンライン授業を受講する教室を探す際に利用してください。

その他

・新型コロナウイルス感染症に自らが感染した場合、自らが濃厚接触者となった場合、その他感染が疑われる場合は、以下のフォームから報告をお願いします。
https://forms.office.com/r/f1YUXKrvH1

・本郷と駒場で連続する時限のオンライン授業については、本郷の科目を開講する学部が認めている場合は、履修を妨げません。ただし、いずれかの授業が対面授業に切り替わることがあった場合や試験だけ教室で行うことになった場合に、特段の救済措置はないため、どちらか一方には出席できなくなりますので、その点予めご了承ください。

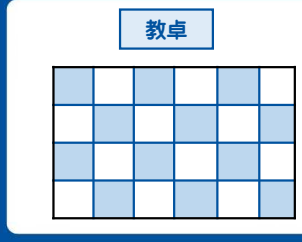
・授業形態がオンデマンド方式であったとしても、同じ曜限に二つ以上の授業を履修登録することはできません。

・授業は、原則 90 分で行われますが、105 分で実施される授業もあります。UTAS のシラバスにその旨明記されているので、必ず確認をしてください。

授業中における注意事項

マスクを着用すること

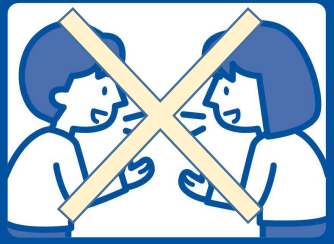
※ただし発声を伴う語学科目等マスク着用が難しい場合はフェイスシールドの着用も可



他者と距離を取り着席すること

※最低でも前後左右に空席を確保すること

咳エチケットを徹底すること



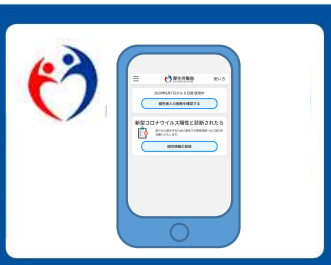
不要な発言・会話をしないこと

授業の前後における注意事項

毎日検温し、体温・体調を記録し、自身で体調を管理すること

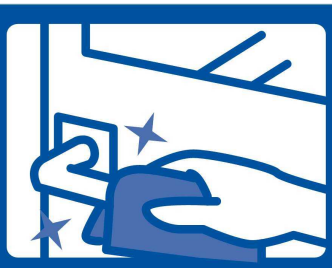
授業当日に発熱※や体調不良がある場合は、登校せず担当教員にその旨連絡すること

※37.5℃以上又は平熱比1℃以上

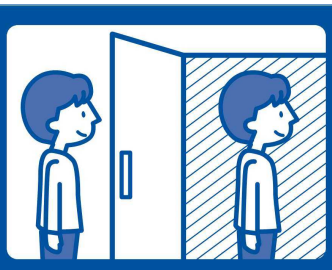


新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用を強く推奨する

※利用できない場合は行動記録を取り保存しておくこと



アルコール除菌ペーパーや消毒液等があれば持参・使用することを推奨する



構内の移動や教室の入退室の際にも、ソーシャルディスタンスを意識した行動を取ること

食事をする場合は、他者との距離をとり、飛沫が飛ばないように静かにとること

授業前後や帰宅時など、こまめに手洗いをすること

授業終了後は、特に用事が無い場合はすみやかに退構すること

◎エレベーターの利用は移動困難者のみに制限する。やむを得ず利用する場合は、利用者間の距離を確保すること。

◎入構に際しては、教養学部ウェブページで周知される手続き従い登録すること。

2021年4月　教養学部・総合文化研究科